

運動器リハビリテーションセラピスト実技プログラム

1. 総論

- ・医療従事者としての倫理
- ・安全対策、事故防止
- ・個人情報保護

2. 物理療法

- ・物理療法の分類および機器の使用目的と日常の保守点検
- ・温熱療法の適応と禁忌ならびに注意事項
- ・腰椎・頸椎牽引の適応と禁忌ならびに注意事項
- ・SSP・干渉波等電気を利用した療法の適応と禁忌ならびに注意事項

3. 運動療法

- ・ROM訓練の目的と注意事項
- ・筋力強化訓練の目的・注意事項
- ・安全な起き上がり、立ち上がり動作ならびにそれらの介助法の指導
- ・バランス能力訓練の目的・注意事項
- ・歩行訓練の目的・注意事項
- ・身体状況に応じた移動手段・自助具等の選択と提示（杖、松葉杖の使用法の指導）
- ・ホームエクササイズ・自主トレーニングの目的・注意事項

4. 機能評価

- ・評価の意義と目的
- ・ROMの定義・目的・方法
- ・MMTの定義・目的・方法
- ・バランス能力の評価の定義・目的・方法
- ・歩行の観察・分析
- ・バーセルインデックスの理解と評点

5. 疾患別リハビリテーション

- ・適応疾患と留意点
- ・上肢のリハビリテーション
- ・下肢のリハビリテーション
- ・体幹のリハビリテーション
- ・運動器不安定症に対する指導と訓練